

臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和元年12月18日（水） 17：52～17：57

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍 晋三 内閣総理大臣
麻生 太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）
高市 早苗 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）
森 まさこ 国務大臣（法務大臣）
萩生田 光一 国務大臣（文部科学大臣）
加藤 勝信 国務大臣（厚生労働大臣）
江藤 拓 国務大臣（農林水産大臣）
梶山 弘志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）
赤羽 一嘉 国務大臣（国土交通大臣）
小泉 進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）
菅 義偉 国務大臣（内閣官房長官）
田中 和徳 国務大臣（復興大臣）
武田 良太 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）
衛藤 晟一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
竹本 直一 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
西村 康稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
北村 誠吾 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
橋本 聖子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）
欠席者：茂木 敏充 国務大臣（外務大臣）
河野 太郎 国務大臣（防衛大臣）
陪席者：西村 明宏 内閣官房副長官
岡田 直樹 内閣官房副長官
杉田 和博 内閣官房副長官
近藤 正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 1件

案件表のとおり，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。

まず、臨時閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：臨時閣議案件について、申し上げます。「令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」について、御了解をお願いいたします。本件につきましては、後程、西村大臣から御発言があります。

○菅国務大臣：次に、西村大臣から御発言がございます。

○西村国務大臣：「令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」について、御説明いたします。

令和2年度の我が国経済は、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」を円滑かつ着実に実施するなど、各種政策の効果もあいまって、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれます。令和2年度の経済成長率は、実質で1.4パーセント程度、名目で2.1パーセント程度になると見込まれます。なお、先行きのリスクとして、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

経済財政運営に当たっては、引き続き、「経済再生なくして財政健全化なし」の基本方針の下、デフレ脱却・経済再生と財政健全化に一体的に取り組んでまいります。

「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」の円滑かつ着実な実施により、自然災害からの復旧・復興を加速し、経済の下振れリスクを確実に乗り越えるとともに、東京オリンピック・パラリンピック後も見据え、我が国経済の生産性の向上や成長力の強化を図ることを通じて民需中心の持続的な経済成長の実現につなげていくよう努めてまいります。関係閣僚各位には、引き続き御協力をお願いいたします。

○菅国務大臣：これをもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

[別 添]

臨時閣議案件

〔 令和元年 〕
〔 12月18日 〕 (水)

◎一般案件

資料あり ○令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的
態度について (了解) (内閣府本府)

[○署名あり ☆署名なし]